

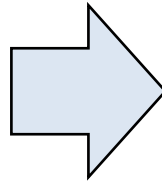
見直し案

見直しの方向性

- 国民年金保険料について、引き続き、納めやすい環境づくりの整備を推進し、納付率向上に取り組んでいく。
- 平成27年度においては、事業の実施状況を的確に把握し、実績を踏まえた概算要求を行うこととする。

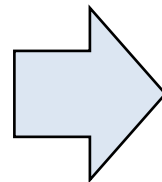
具体的見直し案

若年層を中心とした
納付率の伸び悩み



- 口座振替やコンビニエンスストア納付の利用推進など、納付率向上に取り組む。
(取組の例)
 - ・ 平成26年度においては、金融機関等で口座振替の利用を案内し、口座振替の申込書を受理した場合に手数料を支払う事業をモデル的に実施予定。
 - ・ 特に納付率が低い傾向にある若年層を対象とした取組として、コンビニエンスストアの窓口に、納付啓発のためのポスターを掲示してもらう予定。
 - ・ インターネットの活用など、保険料の納付がさらに容易になるような環境の整備について検討する。

予算要求の適正化



- 不用額発生の一因の一つである後納制度については、利用実績を踏まえた見直しを行いつつ、手数料の支払いに支障が生じることがないように、適切な予算積算を行っていく。